

## 2022年度さいたま言語研究会研究例会のご案内

1. 2022年度研究例会を下記の通りに行います。（ハイブリッド開催）

(1) 日時：2022年12月3日（土）

(2) 時間：10時30分～17時30分

(3) 場所：埼玉大学 全学講義棟1-206

(4) Zoom

ミーティング ID: 923 5862 8339      パスコード: 403271

研究大会の進行：

口頭発表：1名の発表時間（大学院生）＝発表35分＋質疑25分

司会：尾藤眞裕（午前）、藤本珠笛（午後）、望月雅美（講演）

発表1	10:30～11:30	梁雲鵬（埼玉大学人文社会科学研究科博士前期課程） 「文型「～てはじめて～」に関する一考察—「～てからはじめて～」 「～てみてはじめて～」との比較を通じて—」
発表2	11:30～12:30	陳冰冰（埼玉大学人文社会科学研究科博士前期課程） 「焦点の後方偏移に用いられる助詞「ね」について」
発表3	13:20～14:20	近藤芙由（埼玉大学人文社会科学研究科博士前期課程） 「指示詞コソアの後方照応」
発表4	14:20～15:20	张心怡（浙江工商大学东方语言与哲学学院） 「自称詞に見る中日両言語の異同について—「我」「吾」「私」をめぐって—」
発表5	15:20～16:20	井上直美（埼玉大学人文社会科学研究科博士後期課程） 「歴史的回想を表す「～ていった」について」
ご講演	16:30～17:30	森篤嗣（京都外国語大学教授） 「研究テーマの選び方と突き詰め方」

2. 2022年度研究大会は、対面で開催される予定ですが、新型コロナウイルス感染状況によりましては、オンライン開催に変更させていただく場合がございます。オンライン開催に変更する場合は、一週間前までにお知らせいたします。

みなさまの積極的なご参加をお待ちしております。

さいたま言語研究会

<http://saitamagengoken.sakura.ne.jp/home/>

## 2022 年度東京音声研究会研究のご案内

— さいたま言語研究会と同日開催 —

1. 2022 年度研究例会を下記の通りに行います。

- (1) 日時：2022 年 12 月 3 日（土）
- (2) 時間：13 時 20 分～17 時 30 分
- (3) 場所：埼玉大学 全学講義棟 1-202
- (4) 研究大会の進行：口頭発表
- (5) ZOOM：ミーティング ID: 912 9323 3252 パスコード: 144182
- (6) 連絡先：tokyo.onsee[at]gmail.com
- (7) 世話人：鮮于媚（ソヌミ）埼玉大学人文社会科学研究科

発表 1	13 : 20～14 : 00	Lae Lae Htun (埼玉大学理工学研究科大学院生) 鮮于媚 (埼玉大学) 「インタラクティブな場面における日本語の感情表現の韻律特徴の調査—「ん」を用いた感情表現について—」
発表 2	14 : 00～14 : 40	杜赫 (埼玉大学大学院人文社会科学研究科大学院生) 鮮于媚 (埼玉大学) 「中国語を母語とする日本語学習者の撥音の知覚と生成について—前後母音が広母音と狭母音による難易度の差について—」
発表 3	14 : 40～15 : 20	馬若君 (埼玉大学人文社会科学研究科大学院生) 鮮于媚 (埼玉大学) 「中国語母語話者の日本語の発音学習の実態とその多様性に関する研究—初対面会話の内省調査と学習ストラテジーを中心に—」
発表 4	15 : 20～16 : 20	劉羅麟 (早稲田大学大学院日本語教育研究科) 「「ニ・リ」と「ニャニユニョ・リャリユリョ」の混同から見た母語の影響 —音声学と音韻論の観点から立てた仮説—」
ご講演	16 : 30～17 : 30	<さいたま言語研究会主催> 森篤嗣 (京都外国語大学教授) 「研究テーマの選び方と突き詰め方」

東京音声研究会

<https://sites.google.com/site/tokyoonseekenkyuukai/>